

テクノビューティーサプライ 引き合い増える弱酸性シャンプー 40年以上の石鹸づくりノウハウ生かす

ヘアケアに強みをもつテクノビューティーサプライでは、弱酸性シャンプーが人気を集めている。遠藤真人代表取締役は話を伺った。

——弱酸性シャンプー ヨップやドラッグストア
バーの提案が好調です。 向けなど、商品化の実績
遠藤 固形シャンプー もあることから、現在多
を製造できるOEMメー 数の引き合いをいただい
ターはかなり限られてお ている。消費者ニーズの
り、当社ではバラエティシ 高まりだけでなく、企業



遠藤社長

姿勢としてサステナブル
対応を示すことが求めら
れており、今後のさらな
る需要拡大が期待される。

当社の提案するシャン
プーバーは、きしみ感の
少なさときめ細やかな泡
で、使用感にも優れてい
る。40年以上にわたる石
鹸づくりのノウハウを生
かして、機能とテクスチ
ャー、サステナブルを両
立した製品を実現した。

なお、石鹸は乾かすの
に時間がかかるため、そ
他の工程における効率
化により生産性を向上さ
せ、ひと月あたりの製造
個数を増やしていきたい
と考えている。省力化を
叶える設備投資も検討し
ているところだ。

——今後の展望につい
てお聞かせください。

遠藤 ヘアケア市場
は、低価格と高価格で二
極化していた状態が変化
し、中価格帯が牽引して
いる。中価格帯の商品投
入が進むとともに市場規
模が拡大し、新規参入余
地が広がるものとみられ
る。中価格帯カテゴリー
においては革新的なマー
ケティング手法も話題を
集め、後に続くメーカー
も出てくるだろう。

コロナ禍を経て、EC
購入が一般化し、購入チ
ャネルが拡大したこと
で、新規参入しやすくな
り、今後はアイテム数を
増やそうとするブランド
も増えるだろう。ただ、
インバウンド需要に関し
ては、まだ中国人観光客
が戻ってきていないもの
の、コロナ前のような状
況は期待できないのでは
ないか。潜在ニーズを素
早くとらえて、まずは日
本国内の化粧品需要を回
復させる必要がある。

当社としては、シャン
プーバーの提案に引き続
き注力していく方針で、
他社に先駆けた提案とき
め細やかな対応で差別化
を図っていく。

特集 化粧品OEM(前編)